



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年4月23日

企業・団体名 株式会社ビーセーフ

代表者名 代表取締役 松嶋 秀士

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 技術者集団として、確かな技術と環境に配慮した安心かつ安全な製品を提供し、災害に強く住み続けられるまちづくりに貢献します</p> <p>【実施状況】 当社が開発した立入防止柵(DON'TDIG工法)は、古くなった立入防止柵の既設支柱を活かして、スピーディに施工ができる工法です。今年度はNEXCO関連事業所、JR関連事業所に数箇所設置され、少しずつ実績をあげています。この工法の製品を製造し、納品した現場で安全に施工できるよう、施工マニュアルを作成し、施工業者に周知させています。三角フェンス工法は全国各地、ストロンガー工法も中国地方や中部地区で施工実績が増えています。</p>
2	<p>【目標】 将来への負担を減らすべく、限りなくリサイクル可能かつ既存のインフラストックを有効活用し、長寿命化を指向した商品開発を行います</p> <p>【実施状況】 当社が開発した立入防止柵(DON'TDIG工法)は、3種類のシリーズ①シングルタイプ、②ダブルドアタイプ、③防獣対策のアニマルタイプが揃っています。今後も顧客のニーズに応えられるように改良し、新たな商品開発のために試作実験を行っています。</p>
3	<p>【目標】 社員の幸せを第一に考え、労働安全衛生の徹底と積極的な人材育成により、より一層安心・安全で働きがいのある職場づくりを実践します</p> <p>【実施状況】 ほくほく福利厚生アプリを導入し、社員及びその家族が映画、フィットネス、旅行、育児、介護などのサービス割引が受けられるようにしました。また、来年度から義務化予定のストレスチェックを実施し、社員の健康管理を担っています。</p>

※掲載日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。